

# 令和3年4月期 横浜市感染症発生動向調査委員会報告

## 《今月のトピックス》

- 新型コロナウイルス感染症の報告数が増加する傾向にあります。
- 梅毒の報告が続いています。

### ◇ 全数把握の対象

#### 〈4月期に報告された全数把握疾患〉

腸管出血性大腸菌感染症	3件	侵襲性肺炎球菌感染症	4件
レジオネラ症	1件	梅毒	11件
ウイルス性肝炎	1件	播種性クリプトコックス症	1件
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1件	破傷風	1件
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1件	百日咳	1件
後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)	2件	-	-

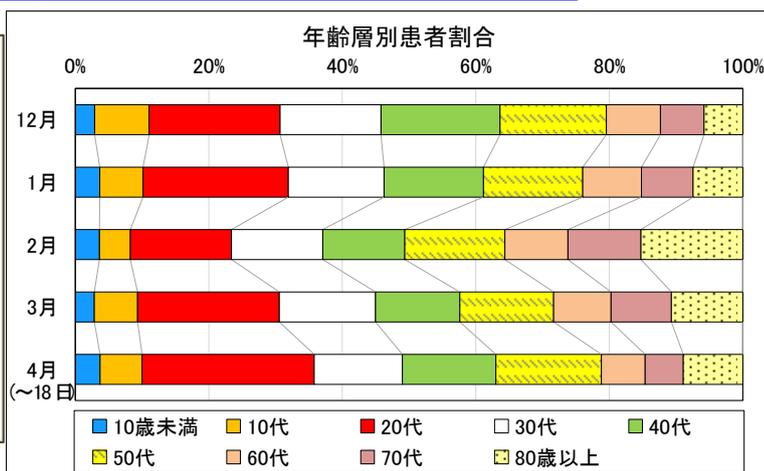
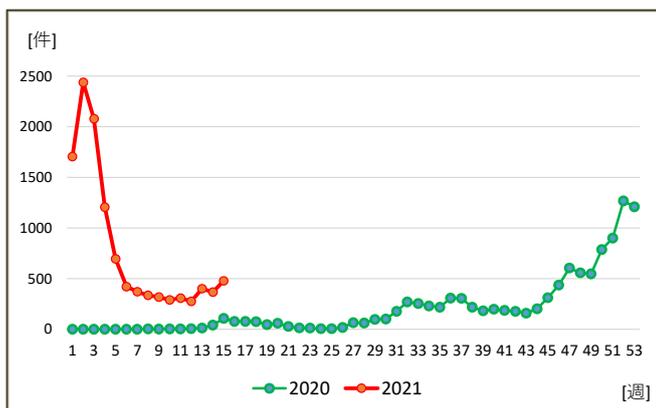
- 1 腸管出血性大腸菌感染症: O157が2件(うち1件が無症状病原体保有者)、O103が1件(無症状病原体保有者)報告されました。
- 2 レジオネラ症: 肺炎型1件の報告がありました。感染経路等不明です。
- 3 ウイルス性肝炎: B型肝炎の報告が1件ありました。ワクチン接種歴無で、性的接触(同性間、異性間)による感染が推定されています。
- 4 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症: 1件の報告がありました。感染経路等不明です。
- 5 劇症型溶血性レンサ球菌感染症: A群1件の報告がありました。創傷感染が推定されています。
- 6 後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む): AIDSが1件、その他が1件の報告がありました。いずれも男性で、同性間性的接触による感染が推定されています。
- 7 侵襲性肺炎球菌感染症: 10歳未満の報告が1件(ワクチン接種歴4回)、70歳代の報告が3件(ワクチン接種歴無が1件、不明が2件)ありました。
- 8 梅毒: 無症状病原体保有者3件、早期顕症梅毒Ⅰ期1件、早期顕症梅毒Ⅱ期7件の報告がありました。男性5件、女性6件で、推定感染経路は、性的接触8件(異性間7件、同性間1件)、不明3件でした。
- 9 播種性クリプトコックス症: 免疫不全によるものと推定される30歳代の報告が1件ありました。
- 10 破傷風: 60歳代の報告が1件(ワクチン接種歴無)ありました。針等の鋭利なものの刺入による感染が推定されています。
- 11 百日咳: 10歳代の報告が1件(ワクチン接種歴4回)ありました。

### ◇ 新型コロナウイルス感染症

第12週～第15週に横浜市から報道発表のありました症例は1,522件でした。

#### ◆ 横浜市内の陽性患者の発生状況データ・相談件数

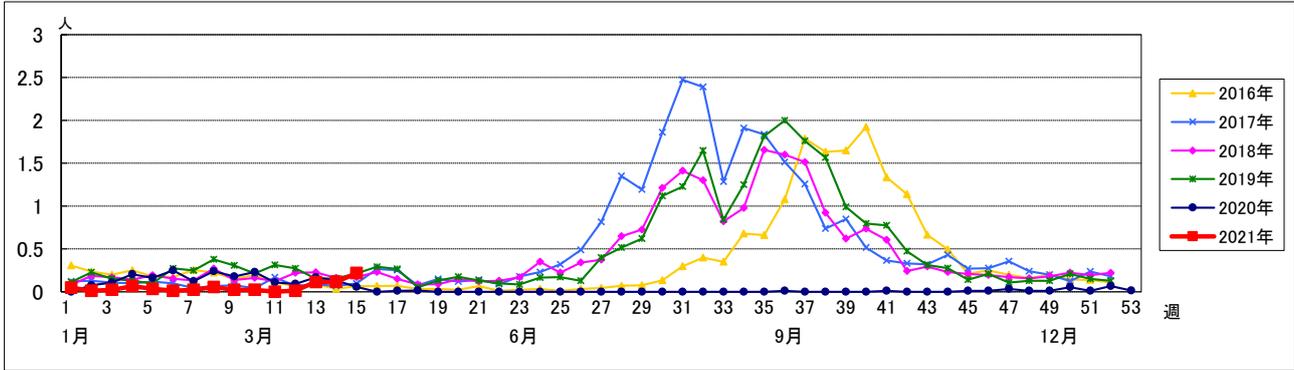
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryu/yobosesshu/kansensho/coronavirus/corona-data.html>



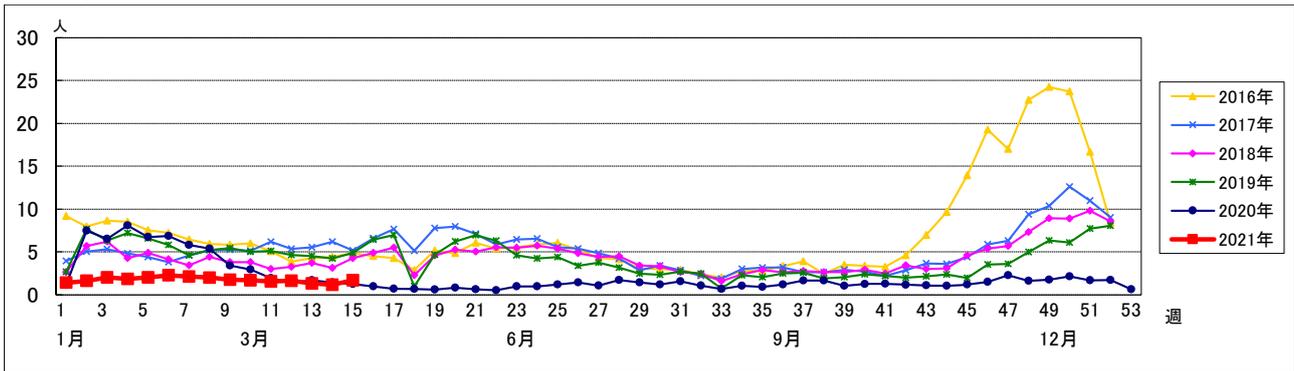
報告週対応表	
第12週	3月22日～ 3月28日
第13週	3月29日～ 4月 4日
第14週	4月 5日～ 4月11日
第15週	4月12日～ 4月18日

◇ 定点把握の対象:

1 RSウイルス感染症: 例年より低めの報告数で推移していましたが、第15週の定点あたりの報告数は0.22です。



2 感染性胃腸炎: 例年より低めの報告数で推移しています。第15週の定点あたりの報告数は1.69です。



3 性感染症(3月)

性器クラミジア感染症	男性:21件	女性:32件	性器ヘルペスウイルス感染症	男性: 6件	女性: 5件
尖圭コンジローマ	男性: 3件	女性: 6件	淋菌感染症	男性:17件	女性: 1件

4 基幹定点週報

	第12週	第13週	第14週	第15週
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	0.00	0.00	0.00	0.00

5 基幹定点月報(3月)

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	5件	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1件
薬剤耐性緑膿菌感染症	0件	-	-

この報告とデータの詳細については、下記に掲載されていますので、ご参照ください。  
 横浜市衛生研究所ホームページ URL: <https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/eiken/>